

# 私設鐵道の許否

今度鐵道會議の開會に付し政府にては私設出願の許否に關して種々の説もありたれども結局目下出願中なる二百餘件の内、四十乃至五十と許すふとに決して其方針を以て會議に諮詢す可しと云ふ或は二百餘の中より僅に四五十の許可とは餘り用心に過ぎて民業の發達を妨ぐるものなりとの説もあらんれども實際の事情を開けば自から尤もの次第と云はざるを得ず現に我輩の希望しつゝあるものの中には最初より毛頭敷設の者はなく單に他の計畫を妨ぐるの目的にて顧慮を擧出したるまでにして若し萬一にも許さるのみであらば夫れゐと大體なりとて内々は自他双方共に出願の却下を希望しつゝあるものさへもなきに非ず政府が如何に放任の主義なればとて斯る出願を許可するが如きは當局者の責任として断じて能はざる所なる可し又一種の出願者は是れ又實際に敷設を目的とするものに非ず單に地圖に就て線路を盡き勿々に設計の案を立てる其案は成る可く收益と大にして成る可く世間に吹嘘し一旦許可の機会には忽ち權利株を賣却して自から利し所謂取返き無盡の策法にして後は野と爲るも山と爲るも顧みずとの下心にて恰も企業賭博とも認む可きものなきに非ず現に財産家として世間に認められたる或る商人の如きは前後百何十の計畫に發起人の名を署しながら實際自家の金を投じて株主たるの實あるものは其中にて十何百の計畫に一時に金を投するを得ざるは數に於て明白なれば若しも許可の上には其名義の株券は權利株として賣却するの一法あるのみ蓋し今之所謂紳士紳商が立派なればとて容易に信ず可きに非ず當局者が責任を帶びてよく、實地を調査したば或は二百餘の出願中の後綱は目前の事なれば假令ひ發起人の名前を門前拂して拒絕すると上分別なり責任者の處置として以上の方ならんには断じて整支なしと雖も若しも然らず出願の儀に許すときは既成もしくは先駆の態勢をして反對せざると得方神も今の鐵道の弊害は實有と専らに居るが故に外ならず彼の東海道鐵道の如きを顧みて見ゆるの如きは鐵道の發展他國に於ける如き改変の如きは實有と見ゆるに於ては我度は断じて

本邦に於ては其の規制を以て之を防ぐに當るの如きの如きは實有と見ゆるに於ては我度は断じて

有様を見れば東北一帯の地方は自から乗客荷物も多からざるの結果に外ならざる其反対に日本鐵道會社の

鐵道會社の開會に付し政府にては私設出願の許否に關して種々の説もありたれども結局目下出願中なる二百餘件の内、四十乃至五十と許すふとに決して其方針を以て會議に諮詢す可しと云ふ或は二百餘の中より

僅に四五十の許可とは餘り用心に過ぎて民業の發達を妨ぐるものなりとの説もあらんれども實際の事情を開けば自から尤もの次第と云はざるを得ず現に我輩の

希望しつゝあるものの中には最初より毛頭敷設の者はなく單に他の計畫を妨ぐるの目的にて顧慮を擧出

したるまでにして若し萬一にも許さるのみであらば夫

れゐと大體なりとて内々は自他双方共に出願の却下を

希望しつゝあるものの中には最初より毛頭敷設の

者はなく單に他の計畫を妨ぐるの目的にて顧慮を擧出

したるまでにして若し萬一にも許さるのみであらば夫

れゐと大體なりとて内々は自他双方共に出願の却下を

希望しつゝあるものの中には最初より毛頭敷設の

者はなく單に他の計畫を妨ぐるの目的にて顧慮を擧出